

抗菌薬(注射)一覧

- ※1 いずれの薬剤も【本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者】は禁忌
- ※2 腎機能による用量調整不要
- ※3 グレー部分は非採用薬
- ※4 緑膿菌の適応あり=緑
- ※5 嫌気性菌Bacteroides属適応あり=嫌/ 適応あるが、抗菌作用弱い=嫌▲

種別	略号	商品名(一般名)	規格	価格(円)	PK/PD	※2	TDM	内服 タイプ	※4 緑膿菌	※5 嫌気性菌	特徴・注意事項 ※1		
ペニシリン系	PCG	注射用ペニシリンGカリウム (ペニシリンGカリウム)	100万単位	211					×	×	<ul style="list-style-type: none"> 肺炎球菌、神経梅毒の第一選択薬 高Kに注意：100万単位あたりK 1.53mEq含有 		
	ABPC	ピクシリン注射用 (アモキシシリン)	250mg	151				サワシリン錠	×	×	<ul style="list-style-type: none"> 腸球菌の第一選択薬 MSSAを除くグラム陽性球菌をカバー 禁忌：伝染性単核症 		
	ABPC/MCIPC	注射用ピクシリンS (アモキシシリン/クワシリンナトリウム水和物)	100mg/ 500mg/ 1g	64/ 215/ 389					×	×	<ul style="list-style-type: none"> 禁忌：伝染性単核症 		
	PIPC	ペントシリン注射用 (ピペラシリンナトリウム)	1g	406					緑	×	<ul style="list-style-type: none"> BLNAR肺炎の第一選択薬 禁忌：伝染性単核球症 保険適応用量が少なすぎるのが問題 		
	ABPC/SBT	スルバシリン静注用 (アモキシシリンナトリウム/スルバクタムナトリウム)	1.5g (ABPC 1g)	335				オーグメンチン配合錠	×	×	<ul style="list-style-type: none"> 嫌気性菌肺炎の第一選択薬 禁忌：伝染性単核球症 		
βラクタマーゼ阻害剤配合		ユナシリンS静注用 (アモキシシリンナトリウム/スルバクタムナトリウム)	3g (ABPC 2g)	1213				オーグメンチン配合錠	×	×	<ul style="list-style-type: none"> βラクタマーゼ産生菌(MSSA、グラム陰性菌、嫌気性菌Bacteroides fragilis)をカバー 		
		ゾシン静注用 (ピペラシリンナトリウム/タザバクタムナトリウム)	2.25g (PIPC 2g) 4.5g (PIPC 4g)	1805 2687				オーグメンチン配合錠	緑	×		<ul style="list-style-type: none"> 緑膿菌を考慮する必要がある場合の初期治療・最適治療に使用→緑膿菌が想定されない場合は使用は控える。 	
セフェム系	第一世代	CEZ	セファメジンα点滴用キット (セファゾリンナトリウム)	1g	698				×	×	<ul style="list-style-type: none"> MSSA、連鎖球菌、腸内細菌をカバーする。 肺炎球菌のカバーなし 禁忌(筋注のみ)：アニリド系過敏症(溶解液にリドカイン含有のため) 		
			セファメジンα筋注用 (セファゾリンナトリウム)	0.5	408				×	×		<ul style="list-style-type: none"> 適応微生物 グラム陽性菌 ：第1>2>3世代 グラム陰性菌 ：第3>2>1世代 第4世代=第1+3世代 	
		CET	コアキシン注射用 (セファロチンナトリウム)	1g/ 2g	190/ 381				×	×			
	第二世代	CTM	セフォチアム塩酸塩静注用 (セフォチアム塩酸塩)(先発：バンボリン)	1g	316				ラリキシン錠	×	×	<ul style="list-style-type: none"> 第一、二世帯は髄液移行性なし 	
		CMZ	セフメタゾン静注用 (セフメタゾールナトリウム)	1g	504				×	嫌	★右記	<ul style="list-style-type: none"> 第三、四世代は髄液移行性あり セフェムはどの世代も腸球菌には使えない 	
			セフメタゾン筋注用 (セフメタゾールナトリウム)	0.5g	470				×	嫌	<ul style="list-style-type: none"> 禁忌：アニリド系過敏症(溶解液にリドカイン使用のため) 		
	FMOX	フルマリリン静注用 (フルメチドナトリウム)	1g	1366				×	嫌				
	第三世代	CTRX	セフトリアキソン静注用 (セフトリアキソンナトリウム水和物)(先発：ロセフィン)	1g	289				腎調節不要	ラリキシン錠配合キサンチン錠	適応ないが感受性あり	<ul style="list-style-type: none"> 肺炎球菌のカバーあり PRSP/BLNAR肺炎の第一選択薬 半減期が長いので1日1回投与が可能 禁忌：高ビリルビン血症の未熟児、新生児 	
		LMOX	シオマリリン静注用 (シオマキドナトリウム)	1g	1317					嫌▲	★右記	<ul style="list-style-type: none"> ★N-methylthiotetrazole基を有するセフェムはアンタピユース(嫌酒薬)様作用に注意：投与終了しても1週間以上は禁酒 ★N-methylthiotetrazole基を有するセフェムは肝でのビタミンK 依存的な凝固因子の合成を阻害するため出血傾向に注意 	
		CTX	セフトラックス注射用/クラフォラン注射用 (セフトラキムナトリウム)	0.5g/1g	510/745					嫌▲	<ul style="list-style-type: none"> 禁忌(筋注のみ)：アニリド系過敏症(溶解液としてアニリド系局所麻酔剤を用いる場合) 		
		CMNX	メイセリン静注用 (セフミクスナトリウム水和物)	1g	707					×	嫌▲		★右記
		CMX	ベストコール静注用 (セフメキム塩酸塩)	0.5g/1g	792/1211					感受性ないが	嫌▲		<ul style="list-style-type: none"> ★右記 禁忌(筋注のみ)：低出生体重児、新生児、乳児、幼児、小児、メビパカイン塩酸塩又はアニリド系過敏症
			ベストコール筋注用 (セフメキム塩酸塩)	0.5g	758						嫌▲		
		CPZ	セフォペラジン注射用 (セフォペラジンナトリウム)	1g	370					緑	嫌▲		<ul style="list-style-type: none"> ★右記 禁忌(筋注のみ)：アニリド系過敏症(溶解液にリドカイン使用のため)
	第四世代	CAZ	モダシン静注用 (セフトラゾラム水和物)	1g	1096					緑	嫌▲		
CPZ/SBT		スルペラゾン静注用 (セフトラゾラムナトリウム/スルバクタムナトリウム)	1g	1001				腎調節不要	レボフロキサシン錠	緑	嫌▲	<ul style="list-style-type: none"> βラクタマーゼ阻害剤配合 	
第四世代	CFPM	注射用マキシピーム (セフトラゾラム塩酸塩水和物)	1g	935					緑	嫌▲			
	CPR	セフピロム硫酸塩静注用 (セフピロム硫酸塩)(先発：ケイリン)	1g	788					緑	嫌▲			
	CZOP	ファーストシン静注用 (セフトラゾラム塩酸塩)	0.5g/1g	980/1430					緑	嫌▲			

種別	略号	商品名(一般名)	規格	価格(円)	PK/PD ※2	TDM	内服 スリッチ	※4 緑膿菌	ロハクテ ※5 感受性あり	特徴・注意事項 ※1
カルバペネム系	IPM/CS	イミペネム注射用 (イマ [®] 社/シスチナトリウム) (先発:チエナム)	0.5g (IPM量)	953	時間依存型		オレホグロメロキシサン配合錠+フラジリド/フロキサシン	緑	嫌	<ul style="list-style-type: none"> ・届出制対象薬剤 ・IPM分解物により尿が赤褐色呈することあり CSはIPMの分解酵素テロ[®] D[®] P[®] タ[®] -ゼ I 阻害剤
	DRPM	フィニバックス点滴静注用 (ド [®] リ [®] 社水和物)	0.25/ 0.5	1165/ 1647				緑	嫌	
	PAPM/EP	カルベニン点滴用 (パ [®] コ [®] 社/ハ [®] タ [®] P [®] ツ)	250mg/ 500mg (PAPM量)	1012/ 1484				緑	嫌	
	BIPM	オメガシン点滴用 (ビ [®] ア [®] 社)	300mg	1821				緑	嫌	
	MEPM	メロペン点滴用キット (メ [®] ロ [®] 社水和物)	0.5g	1624				緑	嫌	
モノバク タム系	AZT	アザクタム注射用 (ア [®] ツ [®] ト [®] ム)	0.5g/ 1g	907/ 1374				緑	×	
マイシン 系	FOM	ホスミシンS静注用 (ホ [®] ス [®] マ [®] イ [®] シ [®] ナ [®] ト [®] リ [®] ム)	0.5g/ 1g/ 2g	355/ 576/ 847	-		錠/ DS	緑	感 受 性 な い が あ り が あ り	・Na14.5mEq/g含有→速度をできるだけ遅く
リボ環 ペブ チド系	DAP	キュピシン静注用 (ク [®] ヲ [®] ツ [®] マ [®] イ [®] ツ)	350mg	13530	濃度依存型			×	×	・抗MRSA薬:菌血症、感染性心内膜炎、骨/関節感染症の第一選択薬
リオキ ソノ 系	LZD	ザイボックス注 (リ [®] ソ [®] ノ [®] ツ)	600mg	18287	-		錠	×	感 受 性 な い が あ り	・抗MRSA薬:呼吸器感染症、皮膚軟部組織感染症、髄膜炎の第一選択薬 ・警告:本剤の耐性菌の発現を防ぐため適正使用に努めること。
グリコ ペブ チド系	TEIC	注射用タゴシッド (テ [®] イ [®] シ [®] ム)	200mg	5512	時間依存型 & PAE長い	TDM	ン(ヘ 錠/ザ イ ボ ク ス 錠) 配合錠	×	×	<ul style="list-style-type: none"> ・届出制対象薬剤 ・MRSA呼吸器感染症の第一選択薬 ・0-デ[®] イ[®] ク[®] ト[®] -ズ[®] が必要 ・目標T_{1/2}値:10~20μg/mL ・中毒域は17760μg/mL以上
	VCM	バンコマイシン塩酸塩点滴静注用 (バ [®] ソ [®] マ [®] イ [®] シ [®] ン 塩酸塩)	0.5g	971		TDM	ン(ヘ 錠/ザ イ ボ ク ス 錠) 配合錠	×	×	<ul style="list-style-type: none"> ・届出制対象薬剤 ・各種MRSA感染症(気道感染症を除く)の第一選択薬 ・警告:本剤の耐性菌の発現を防ぐため適正使用に努めること。
ポリ ペブ チド系	CL	オールドレブ注射用 (オ [®] ル [®] ド [®] レ [®] ブ [®] ツ)	150mg	8261	-			緑	×	<ul style="list-style-type: none"> ・2015年5月収載品 多剤耐性緑膿菌、多剤耐性ア[®] ツ[®] ト[®] ム[®] -ク[®]、カ[®] バ[®] ハ[®] 社耐性腸内細菌科細菌に使用 ・腎障害に注意:投与開始前、投与中は3日ごとの腎機能チェック必要 ・禁忌:ポリミキシンBに対し過敏症の既往歴のある患者 ・警告:本剤の耐性菌の発現を防ぐため適正使用に努めること。
アミノ グリ コシ ド系	ABK	ハベカシン注 (ア [®] ル [®] カ [®] ツ [®] 硫酸塩)	75mg	4296	濃度依存型	TDM	VCMと同じ	感 受 性 な い が あ り	×	<ul style="list-style-type: none"> ・MRSAに保険適応あるが標準薬ではない ・禁忌:腎障害のある患者、肝障害のある患者
	GM	ゲンタシン注 (ゲ [®] ツ [®] マ [®] イ [®] ツ [®] 硫酸塩)	40mg	308		TDM	シ フ ロ ク シ ン 錠	緑	×	<ul style="list-style-type: none"> ・グラム陽性球菌に対しβラクム系との併用療法
	TOB	トブラシン注 (ト [®] ブ [®] ラ [®] シ [®] ン)	60mg	425		TDM	シ フ ロ ク シ ン 錠	緑	×	<ul style="list-style-type: none"> 本人又はその血族がアミノグリコシド系抗生物質による難聴又はその他の難聴のある患者
	SM	硫酸ストレプトマイシン 注射用(筋注) (ス [®] ト [®] レ [®] プ [®] ト [®] マ [®] イ [®] シ [®] ン 硫酸塩)	1g	389				×	×	<ul style="list-style-type: none"> ・抗結核薬
	AMK	アミカシン硫酸塩注射用 (ア [®] ミ [®] カ [®] ツ [®] 硫酸塩)	100mg/ 200mg	352/ 627		TDM		緑	×	<ul style="list-style-type: none"> ・単剤ではMRSAを治療しない ・髄液移行性なし
	ISP	エクサシン注/イセパシン注 (エ [®] ク [®] サ [®] シ [®] ン注/イ [®] セ [®] パ [®] シ [®] ン注 硫酸塩)	200mg/ 400mg	561/ 1098				緑	×	<ul style="list-style-type: none"> ・アミノグリコシド系(トロピシン除く):第8脳神経障害(不可逆性の聴神経障害)・急性腎不全(ときに不可逆的)に要注意
	KM	硫酸カナマイシン注 (カ [®] ナ [®] マ [®] イ [®] シ [®] ン注 硫酸塩)	1g	314				緑	×	
	DKB	パニマイシン注射用 (パ [®] ニ [®] マ [®] イ [®] シ [®] ン注 硫酸塩)	100mg	708				緑	×	
	SPCM	トロピシン注射用(筋注) (ト [®] ロ [®] ビ [®] シ [®] ン注 硫酸塩水和物)	2g	2407				×	×	<ul style="list-style-type: none"> ・適応は淋菌のみ
サイ クリ ン系	TGC	タイガシル点滴静注 (テ [®] イ [®] ガ [®] シ [®] ル注)	50mg	12536	-			×	適 応 な い が 感 受 性 あ り	<ul style="list-style-type: none"> ・多剤耐性菌用抗菌薬・嫌気性菌Bacteroides fragilisのカバーあり ・警告:本剤の耐性菌の発現を防ぐため適正使用に努めること。
サイ クロ リ ン系	MINO	ミノサイクリン塩酸塩点滴静注用 (ミ [®] ノ [®] サ [®] イ [®] ク [®] リ [®] ン 塩酸塩)	100mg	513	時間依存型 & PAE長い		錠	緑	感 受 性 あ り	<ul style="list-style-type: none"> ・前庭毒性(めまい、前庭症状、運動失調、悪心・嘔吐)に注意 ・血管痛、血栓性静脈炎を起こすことがあるのでゆっくり投与する。 ・尿着色(黄褐~茶褐色、緑、青)することあり ・嫌気性菌Bacteroides fragilisのカバーなし ・禁忌:テトラサイクリン系薬剤に対し過敏症の既往歴

種別	略号	商品名(一般名)	規格	価格(円)	PK/PD ※2	TDM	内服 スイッチ	※4 緑膿菌	ロハクテ ※5 適応性	特徴・注意事項 ※1	
マクロライド系	14員環	EM	エリスロシン点滴静注 (エリスロマイシントリスヒドロゲン硫酸塩)	500mg	813	時間依存型			DS	×	適応性ないが感受性あり ・CYP3Aで代謝されるため併用薬に注意 併用禁忌：ILG [®] タシ、ピモ [®] ド、アス [®] ラビ [®] ル
	15員環	AZM	シスロマック点滴静注 (アズロマイシン水和物)	500mg	2535	時間依存型 & PAE長い	腎調節不要		アジスロマイシン錠 ・細粒	×	適応性ないが感受性あり ・マイ [®] ラ [®] マ・クミ [®] フィ [®] ・クミ [®] ア [®] ・リ [®] 林 [®] のカバーあり ・半減期長い(90時間:500mg 2h点滴静注)→投与終了数日後に副作用が発現することもあり
リンコマイシン系	CLDM	ダラシンS注射液 (クリダマイシン)	300mg	406	-	腎調節不要			×	嫌	・嫌気性菌肺炎の第一選択薬 ・MRSA感染の骨髄炎・軟部組織炎に ・抗MRSA薬と併用して使用・嫌気性菌Bacteroides fragilisのカバーあり ・禁忌：リンコマイシン系抗生物質に対し過敏症の既往歴
	LCM	リンコシン注射液 (リソコマイシン塩酸塩水和物)	300mg/ 600mg/ 1g/ 1.5g	258/ 347/ 373/ 502	-				×	嫌	・禁忌：クリンダマイシンに対し過敏症の既往歴のある患者
ニコラームフェ	CP	クロロマイセチンサクシネート静注用 (クロラムフェニコールα/β酸エステルナトリウム)	1g	654	-				×	嫌	・併用禁忌：骨髄抑制を起こす薬剤 ・禁忌：造血機能の低下している患者、低出生体重児、新生児 ・長期使用時 視神経炎、末梢神経炎に注意
ニューキノロン系	CPFX	シプロフロキサシン点滴静注 (シプロフロキサシン水和物)	300mg	2404				シプロフロキサシン錠	緑	適応性ないが感受性あり	・嫌気性菌Bacteroides fragilisのカバーなし ・併用禁忌：ケトプロフェン(皮膚外用剤を除く)、ザニジン塩酸塩 ・血管痛、静脈炎を起こすことがあるので30分以内の点滴静注は避ける。
	LVFX	クラビット点滴静注 (レボフロキサシン水和物)	500mg	5371	濃度依存型			レボフロキサシン錠	緑	・CPFXでカバーできる菌+肺炎球菌をカバー ・嫌気性菌Bacteroides fragilisのカバーなし ・禁忌：オフロキサシンに対し過敏症の既往歴のある患者	
	PZFX	パズクロス点滴静注キット /パシル点滴静注キット (パズロキサシンα/β酸塩)	300mg/ 500mg/ 1000mg	1407/ 1891/ 2825					緑	嫌	・主にグラム陰性菌のカバー(特にSPACEや細菌性腸炎を起こす菌) ・LVFX、PZFXではグラム陽性菌へのカバーは改善されているものの、MSSA、MRSA、腸球菌に対しては単剤治療してはならない ・前立腺への移行性よい ・禁忌：妊婦又は妊娠可能性、小児(ただしCPFX, LVFXは炭疽等の例外的な使用あり)
サルファ剤	ST	バクタリン注 (サルファメトキサゾール・トリメトプリム)	S400mg・T80mg	561	-			バクタ配合錠	×	×	・保険適応はカリニ肺炎のみ ・警告：ショック及び重篤な皮膚障害、肝障害、血液障害等の症状が発現した場合には投与を中止すること。 ・禁忌：サルファ剤に対し過敏症の既往歴、妊婦、妊娠可能性、低体重児、新生児 ・原則禁忌：血液障害又はその既往歴、本人又は両親、兄弟が気管支喘息、発疹、蕁麻疹等のアレルギー症状を起こしやすい体質を有する患者又は他の薬剤に対し過敏症の既往歴のある患者 ・血球減少症、皮膚症状、高K ⁺ 、腎障害等の副作用に注意 ・トリメトプリムが腎でのCrの排泄と競合するため血清Cr値が見かけ上、上昇する(これ自体は腎障害ではないが、腎障害でCr上昇する場合もあるので注意必要) ・前立腺、骨、髄液に移行性よい ・MRSA難治例では抗MRSA薬との併用に用いることがある ・腸球菌のカバーなし ・ニューモシスティス肺炎の第一選択薬 ・カルバペネム耐性のグラム陰性桿菌Stenotrophomonas maltophiliaの第一選択薬
メトロニダゾール	MNZ	アネメトロ点滴静注 (メトロニダゾール)	500mg	1252	-			フラシール錠	×	嫌	・嫌気性菌肺炎の第一選択薬 ・嫌気性菌Bacteroidesを含む嫌気性菌の最良の抗菌薬 ・加ストリウム・デフィシル感染性腸炎の第一選択薬 ・禁忌：妊娠3ヵ月以内の婦人(有益性が危険性を上回る場合は除く)、脳、脊髄に器質的疾患のある患者 ・中枢神経障害、末梢神経障害等の副作用に注意 ・アンタピユース(嫌酒薬)様作用があるため飲酒控える ・フェイト [®] ・フェバ [®] ル [®] ・シロ [®] の血中濃度を上昇させる

MSSA:メチシリン感受性黄色ブドウ球菌

MRSA:メチシリン耐性黄色ブドウ球菌

BLNAR:β-ラクタマーゼ非産生αβ-リソ耐性インフルエンザ菌

PRSP:ペニシリン耐性肺炎球菌

ESBL:基質特異性拡張型β-ラクタマーゼ

SPACE:医療関連感染の代表的な原因微生物となるグラム陰性菌(Serratia, Pseudomonas, Acinetobacter, Citrobacter, Enterobacter)